

Company
Logo

パーキンソン病完治基金 について

パーキンソン病完治基金
2009年1月

パーキンソン病完治基金設立の目的

1. パーキンソン病を完治させるために、組織をつくる。
2. 寄付を集めるための活動をし、集まった寄付金をパーキンソン病の完治につながる研究や臨床治療を行っている組織や人に助成金として支給する。
3. これによりパーキンソン病の完治を促進させる。
4. 当基金は病の完治を目的としており、完治法が確立されたら、基金は解消する。

1. パーキンソン病完治基金(以下、当基金)は、パーキンソン病の完治を目的として活動する法人である。
2. パーキンソン病患者たちが置かれている現状は過酷である。
3. 国の特定疾患であるパーキンソン病は、完治療法のない不治の病であり、対症療法のための現在の治療法に患者は苦しんでいる。具体的には薬の副作用である不随意運動、無動、動悸、幻覚や体中の痛みなどであり、これらは病歴が長くなるにつれ強くなっていく。患者たちは副作用と投薬量の上限が来る日を恐れながら、日々の生活を送っている。更に国の特定疾患としての認定にも、患者数が増えてしまったことを理由に2006年には取り消しの検討がなされた、という危機的な状況である。パーキンソン病患者は病状が進むと動くことが出来なくなり、生活の基盤である勤労による収入が物理的に不可能になるため、特定疾患の取り消しは治療のための負担が多くなることを意味し、現実的に生活が立ち行かなくなることを意味する。
4. これらを打開するのはパーキンソン病の治療に関する研究と医学の進歩のみなのであるが現在、患者にはこれを祈ることしかできない。しかし、完治までの道のりはいまだ見えない。
5. 今回の当基金の設立によって、研究と医学の進歩を祈るだけではなく、自らでこれを促進させることができるよう、現状と困窮を広く世の中に訴えかけ、患者自らのみならず広く寄付を募り基金として集約する。そして当基金はパーキンソン病の完治に向けての研究と医学の進歩を支援し、患者と家族の希望となり生きる糧となる。またこのモデルを成功させることによって、同じく苦しんでいる他の不治の病に冒されている患者やその家族にも希望を与え、広く公益に貢献したい。
6. 前述のような事業を行う法人は、その目的から、募った寄付をできる限りパーキンソン病の完治のために使用するべきであり、都からの認証を受けることで事業の透明性、信頼性を高めたい。また公益にも十分適う内容であると思われ、ここに当基金を設立するものである。

- ✓ 2008年8月8日に東京都から特定非営利法人の認証を受けました。以下は届出から抜粋した当基金の概要となります。

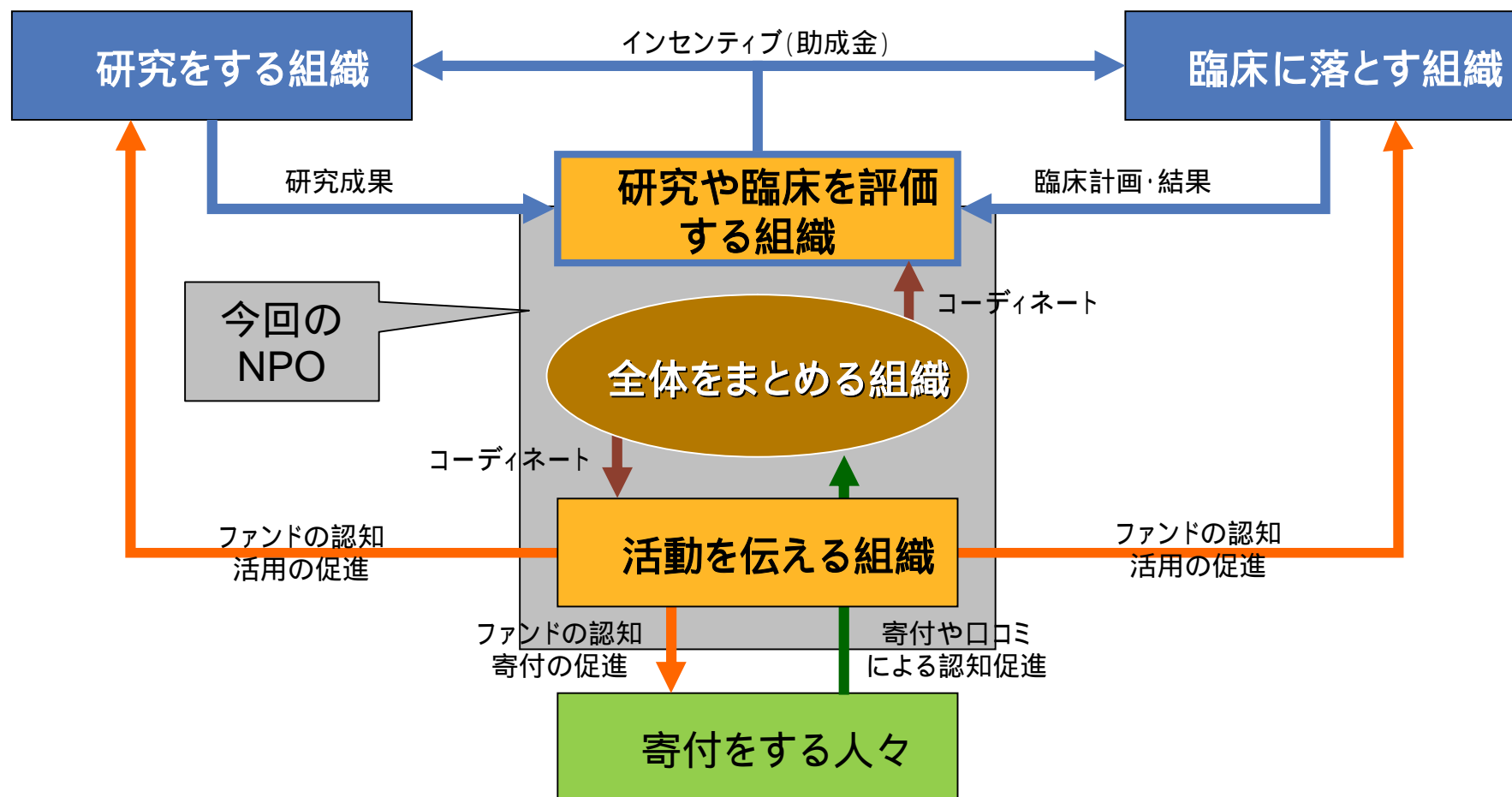
項目	内容
名称と代表者	パーキンソン病完治基金 理事長 清徳 保雄
構成員	理事 5名、監事 1名 社員(正会員) 10名、賛助会員 2名 2009年1月9日現在 合計 18人
所在地	〒143-0023 東京都大田区山王三丁目17番8号 電話 050(5534)5101
目的	当法人は、全てのパーキンソン病患者に対して、パーキンソン病の研究と臨床治療の促進のために尽力し、パーキンソン病の完治に寄与することを目的とする。

- ✓ ご参画頂いている理事の皆様は、ご自身や家族がパーキンソン病であったり、この病気の治療・研究に深い造詣を持っており、いずれも、この病気の完治を強く望む方々です。

ID	役職	氏名	連絡先住所	報酬	備考
10001	理事長	清徳((せいとく) 保雄(やすお))	〒192-0153 東京都八王子市西寺方町1019番地229	無	パーキンソン病友の会東京支部支部長
10002	副理事長	水野(みずの) 美邦(よしくに)	〒114-0014 東京都北区田端6-3-20	無	順天堂大学附属越谷病院 院長
10003	副理事長	戸田(とだ) 達史(たつし)	〒550-0013 大阪市西区新町1-19-14-3202	無	大阪大学大学院教授
10004	理事	古梶(こかし) 秀樹(ひでき)	〒273-0039 千葉県船橋市印内1-9-2-102	無	JWord株式会社 代表取締役社長
10005	理事	涌井(わくい) 清彦(きよひこ)	〒143-0023 東京都大田区山王3-17-8	無	
10006	監事	田久保(たくぼ) 光臣(てるおみ)	〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内75-1 プリオール葉山の森806号	無	

完治プロジェクト全体図

- ✓ プロジェクトには様々な要素が必要で、かつどれか一つが欠けてもうまく行きませんが、当基金は、
を、を中心に を取り込んで完治に向けた促進活動を行っていきます。

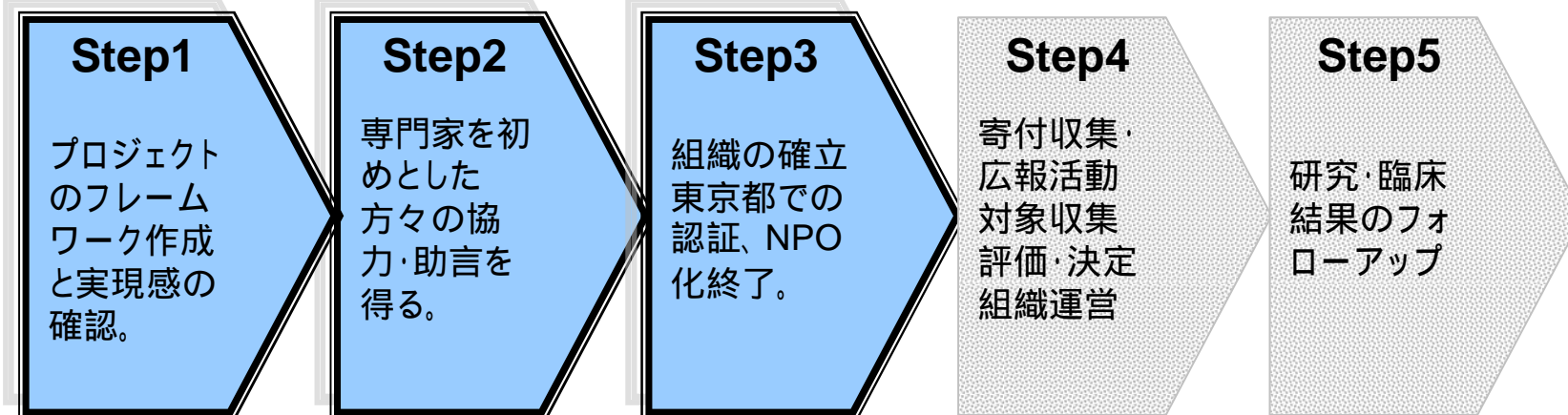


- ✓ 法人としての活動が出来るように、また税制上の特典が受けられるようにNPO認証を取得。今後は本格的な寄付金収集につながるStep4に突入。

当プロジェクトを成功させるために重要なポイント

1. 今後この企画を進めていく際に有益な方々の強力を得ること。
2. 当プロジェクトを世の中に広めていくための方法の検討。
3. 推進する母体組織の具体的な運用の検討。
4. 寄付金収集のための具体的な方法の検討。

現在の進捗



- ✓当資料についてのご質問およびご連絡は下記にお願いいたします。

特定非営利活動法人 パーキンソン病完治基金

メール: info@vsparkinson.jp

電話: 050(5534)5101

留守番電話では一旦英語のメッセージが流れますが、発信音のあと通常通り、録音ください。後ほどご連絡をいたします。

特定非営利活動法人パーキンソン病完治基金HP

<http://www.vsparkinson.jp/>

活動についてご賛同いただければ、リンクをいただけると幸いです。